

一 般 質 問 事 項 (遠賀町議会第2回3月定例会)

◆平成18年 3月 7日(火) 9時開議

1. ◎質問者 田平 征四郎 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	教員補助員の加配について	(1) 小学校の少人数学級の取り組みとして、1年生で1学級35名を超える場合には、教員補助員を配置する方針に変わりはないのか。 (2) 少人数学級指導は、小学校低学年の2年生まで拡大する必要はないのか。	町長 教育長
2	少人数学級の取組みの必要性和条件整備について	(1) 本町の5校で、1学級の人数が35人以上の学級数は何学級か示せ。 (2) 来年度の各小学校の新一年生の学級数と1学級あたりの人数を示せ。 (3) 低学年の少人数学級の取組みを進めた方がよいと思う人数は、1学級何名以下と考えるか。 (4) 平成16年度の教員補助員の配置による保護者の反応はどうだったか。 (5) 小学校の中・高学年、中学校では少人数学級指導の必要性はないのか。	教育長

2. ◎質問者 堅田 繁 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	競艇事業について	(1) 福岡県遠賀郡芦屋町外二カ町競艇施行組合規約第14条には、組合事業による収益の配分率並びに損失を生じた時の負担割合が示されている。 今後、競艇事業が収益を伸ばすことは、景気回復の遅れと公営ギャンブル離れ等から考えにくい状況にある。その中で、今後も本町が芦屋ボートを運営する施行組合の構成町であり続けることが望ましいと考えるか。	町長
2	住民投票の意義について	(1) 今後、近隣自治体との合併を検討する際には住民自治を尊重する意味からも、住民投票を実施する考えはないか。	町長

3. ◎質問者 三原 光広 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	コミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度について	（1）今後、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度の設置の考えがあるか。	教育長
2	義務教育制度について	（1）現行の義務教育制度における、学校の区分・学校間の連携について、教育委員会や各学校長との協議や検討が行われているか。	教育長
3	食に関する教育、指導体制について	（1）本町の学校において、食に関してどのような指導を児童・保護者・教員などに行っているか。	教育長

4. ◎質問者 浜岡 峯達 議員

	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	自立推進計画で提示されているNPOについて具体的にどう取組むのか。	<p>（1）15年12月定例会でNPOの問題を取り上げたが、その後の取組みについてどうなっているか。</p> <p>（2）他の自治体では条例を制定し、NPO活動を支援しているが、本町はいつ頃から導入を考えているか。</p> <p>（3）県が進めているボランティア団体・NPOと行政、企業との協働に関する基本指針をどのように受け止めているか。</p>	町長